

## 人事考課・面接・賃金設計 リーダー育成実務講座

本年度最後の講座となりました。新年に向けて、この実務講座をご活用ください。



講師  
齋藤 清一

立命館大学客員教授  
医療経営研究センター副センター長

専門分野：人事労務管理、賃金統計学、組織計画、目標管理、利益計画、予算統制、業績評価システム、労働法関連事項、製薬メーカーを経て人事賃金管理センター代表取締役、日本病院人事開発研究所代表幹事。

所属学会：日本経営倫理学会。

主な著書：『エクセレントホスピタル』（日総研）、『病院・施設の人事賃金制度の作り方』（日本能率協会マネジメントセンター）、『職能給の決め方が分かる本』『医師の賃金はこう決める』『病院人材育成のためのコンピテンシー活用の仕方』『人事考課実践テキスト』『人事考課面接訓練100問 100答』（以上経営書院）、その他多数。DVD：『病院の賃金・人事制度が分かる！齋藤清一6本シリーズ』、他多数。

時間／第1日 13:00～17:00、第2日 9:30～16:30（10時間コース）

1月

1月27日(金)  
1月28日(土)

## 「医師、看護師の賃金はこう決める」

受講料／55,000円  
(テキスト込み)

## ◆本講座のねらい

1. 医師不足・看護師不足に対応した賃金の決め方を学ぶ。 2. 医師・看護師の賃金表の作り方を学ぶ。

1. 人件費管理をどうすすめたらよいのか
2. わが病院・施設の経営体力の分析の仕方
3. 定昇あり・ベアなし、定昇なし・ベアなしの場合、  
若年層のみ定昇ありの場合の問題点とその対策
4. 賃金体系をどう変えるのが、正解なのか  
(1) 能力か、実力か、役割か、成果主義賃金か  
(2) 賃金の性格の違い  
(3) 賃金表の作り方  
(4) 賃金表の種類  
(5) 定昇の範囲と定昇の目減り
- (6) ベアと定昇の違い  
(7) 生産性と賃金の関連
5. 医師の活性化対策とそのすすめ方  
(1) 医師・看護師の賃金は加点主義で賃上げを  
(2) 医師・看護師の賃金設計とそのポイント
6. 新賃金体系に基づく適合度確認の仕方  
(1) 等級格付けのやり方  
(2) シミュレーションの仕方  
(3) 演習

2月

2月24日(金)  
2月25日(土)

## 「日本型年俸制の設計はこう進めよう」

受講料／55,000円  
(テキスト込み)

## ◆本講座のねらい

1. 日本型年俸制設計の基礎を学ぶ。 2. 年俸制設計の実務を、事例を通じて体得する。

1. 日本型年俸制の意義
2. 日本型年俸制導入のねらい
3. 年俸制の功罪
4. 年俸制設計の留意点  
(1) 職群編成上のポイント  
(2) 管理職、専門職能の役割内容  
(3) 複線型昇進制度と賃金制度  
(4) 管理職、専門職、専任職に求められる基本的役割と人材要件
5. 能力、実力、成果主義人事賃金制度の整備
6. 年俸制導入の条件  
(1) 人件費管理の枠組みづくり  
(2) 付加価値の計算方法
7. 日本型年俸制の仕組みと設計  
基準賃金の組み替え

3月

3月 9日(金)  
3月10日(土)

## 「人件費管理、財務管理の進め方」

受講料／55,000円  
(テキスト込み)

## ◆本講座のねらい

1. 人件費管理の基本を学ぶ。 2. わが病院施設の財務体質を分析する。

1. これからの人事・賃金制度のあり方
2. 賃金体系の構築
3. 職能資格等級制度から役割、実力、成果主義等級  
への移行
4. 人件費の枠組み作り
5. 業績賞与と成果配分賃金
6. 複線型昇進制度の設計  
(1) 日本型年俸制度の構成  
(2) 複線型昇進制度と賃金制度  
(3) 成果配分賃金の導入の仕方
7. 医療法人の財務管理と資金調達  
(1) 医療法人の財務体質の特徴  
(2) 資金調達  
(3) 設備投資の方法
8. 原価計算と労務費管理  
(1) 原価計算の基礎  
(2) 労務管理と原価計算  
(3) 内部管理の目的明確化とツールの理解

# 2011年度 医療経営講座 受講申込書

FAX:077-561-3955

●この申込書をFAXしてください。入金等の手続きを郵送にてご案内いたします。

フリガナ			
お名前			
ご連絡先 □ご自宅 } いずれかに✓ □勤務先)	〒	—	
	電話番号 — —		
勤務先・所属先			
E-mailアドレス		FAX番号	

※上記内容は、事務連絡、各種ご案内、アンケート のお願い等に使用させていただくことがございます。

開催日	講座名	受講する講座に○をご記入ください
1/27(金)・28(土)	医師、看護師の賃金はこう決める	
2/24(金)・25(土)	日本型年俸制の設計はこう進めよう	
3/9(金)・10(土)	人件費管理、財務管理の進め方	

## お申し込み要領

- お申し込みは必要事項をご記入の上、FAXまたはEmailにてお願いいたします。折り返し、「受講確認書」をお送りいたします。
- お申し込み後のお取り消しの場合、代理の方のご受講をお願いいたします。
- お申込みいただいた受講料は原則としてお返しいたしかねますのでご了承下さい。
- お申し込み多数の場合は、定員に達し次第締め切らせていただきます。
- 講座開講有無につきましては開講日の10日前に最終決定いたします。中止決定の際は受講料のみご返金させていただきます。

## 東京キャンパス

〒100-0005  
東京都千代田区丸の内1-7-12  
サピアタワー8階  
TEL:03-5224-8188  
FAX:03-5224-8189  
[http://www.ritsumeijp/tokyocampus/index\\_j.html](http://www.ritsumeijp/tokyocampus/index_j.html)



立命館大学リサーチオフィス(BKC)内 医療経営講座担当事務局  
TEL:077-561-3945 FAX:077-561-3955 E-mail: jinshab4@st.ritsumei.ac.jp

# 病院経営における管理の基本を理解する研修 ～環境の変化に対応するための基本～



医療経営の使命は、医療や介護を必要としている人に対して、適切に提供できる体制を整えることです。そのためには環境に適応し、生き残り、発展する病院としての経営基盤をつくることが重要です。

本研修では、厳しい環境を乗り越え発展していく病院となるために、病院の管理者として取り組むべき内容を理解していただき、院内で実践できるようなプログラムとしています。

講師 村上 君雄 立命館大学医療経営研究センター客員研究員  
株式会社ヘッドオフィス・デルタエム代表取締役

【対象者】部長クラス、課長クラス等経営管理の役割を担う者

(部長クラス:副院長・事務部長・看護部長、課長クラス:総務課長・看護師長等)

1月

1月21日(土) 「病院経営活動の仕組み」

受講料/20,000円  
(テキスト込み)

10:00～15:00

- ①病院経営における目標や目的は何か
- ②病院経営の目標や目的を実現するためには何が必要か
- ③病院経営を束縛する外部環境や内部環境とは何か
- ④目標や目的を実現するための経営組織が持つ意味は何か
- ⑤管理者が行う管理とは何か
- ⑥経営活動の結果とは何か

## ◆本講座のねらい

これからの病院経営に必要なことは、大きく変化すると考えられる環境に早く対応することです。そのためにはタイムリーな情報収集も必要ですが、変化の必要性を理解し変化へ対応できる人材育成を行うことも重要です。できれば病院職員の全てを育成の対象とすることが必要ですが、出来ない場合は、少なくとも管理者を管理者として育成することが必要です。管理者としての役割を理解する基本が「経営活動の仕組み」にあります。

2月

2月4日(土) 「事業計画作成のポイント」

受講料/20,000円  
(テキスト込み)

10:00～15:00

- ①事業計画の目的を考える(事業計画の意義)
- ②事業計画の作成手順を理解する(全員参加を目指す)
- ③目標又は目的を明確にする(希望を明確にする)
- ④事業計画の活用方法を考える
- ⑤事業計画を全員に知らせる(事業計画と職員各自の業務内容とを一致させる)

## ◆本講座のねらい

事業計画は、多くの病院で策定していると思いますが、策定にあたっては組織の上層部で行い、組織の末端には報告のみでしかないのが大方の状況だと考えます。事業計画は経営トップ層のものから全職員への可視化ないし、参加するように変化してきています。ここではこのような環境を考えて、事業計画の基本と言える「目的」「作成の手順」「活用方法」までを管理者が行える内容としています。

3月

3月24日(土) 「組織の高度化に向けて」

受講料/20,000円  
(テキスト込み)

10:00～15:00

- ①病院経営における経営組織の編成目的を考える
- ②経営組織に割り当てられた役割の再検討(業務内容と職務内容)
- ③組織を動かす会議の目的と見直し
- ④経営組織編成の基本原則(病院の特徴は指示命令系統が2系統あること)
- ⑤経営組織力の測定方法と改善の基本的な考え方
- ⑥事業計画と経営組織の関係
- ⑦教育体系の構築と責任体制

## ◆本講座のねらい

病院組織は、はたして経営トップ層が経営組織の必要性を経営的な観点から考えて構築したかどうかには疑問があります。つまり、医療法等の法律があるから組織編成が自動的に構築したと考えるのが妥当だと考えざるを得ないのが実情ではないかと思われます。多くの専門家が働いているのが病院だからこそ、経営組織を根本から見直し、所属する職員の高度化を考えて組織編成を行うためにはどのようなすればよいかを中心とした内容とします。

# 2011年度 医療経営講座 受講申込書

FAX:077-561-3955

●この申込書をFAXしてください。入金等の手続きを郵送にてご案内いたします。

フリガナ			
お名前			
ご連絡先 □ご自宅 } いずれかに✓ □勤務先)	〒	—	
	電話番号 — —		
勤務先・所属先			
E-mailアドレス		FAX番号	

※上記内容は、事務連絡、各種ご案内、アンケート のお願い等に使用させていただくことがございます。

開催日	講座名	受講する講座に ○をご記入ください
1/21(土)	病院経営活動の仕組み	
2/4(土)	事業計画作成のポイント	
3/24(土)	組織の高度化に向けて	

## お申し込み要領

- お申し込みは必要事項をご記入の上、FAXまたはEmailにてお願いいたします。  
折り返し、「受講確認書」をお送りいたします。
- お申し込み後のお取り消しの場合、代理の方のご受講をお願いいたします。
- お申込みいただいた受講料は原則としてお返しいたしかねますのでご了承下さい。
- お申し込み多数の場合は、定員に達し次第締め切らせていただきます。
- 講座開講有無につきましては開講日の10日前に最終決定いたします。  
中止決定の際は受講料のみご返金させていただきます。

## 東京キャンパス

〒100-0005  
東京都千代田区丸の内1-7-12  
サピアタワー8階  
TEL:03-5224-8188  
FAX:03-5224-8189  
[http://www.ritsumei.jp/tokyocampus/index\\_j.html](http://www.ritsumei.jp/tokyocampus/index_j.html)



立命館大学リサーチオフィス(BKC)内 医療経営講座担当事務局  
TEL:077-561-3945 FAX:077-561-3955 E-mail: jinshab4@st.ritsumei.ac.jp